

中泊119

平成19年9月号

火事/救急/救助は
119番

五消本部病院照会
34-4999番

中里消防署
57-2370番

小泊消防署
64-2375番

高齢者生活福祉センター 避難訓練実施

小泊地区にある高齢者福祉センターで、7月27日(金)に避難訓練が行なわれました。ボイラー室から火災が発生したことを想定し、職員は避難経路を確認し、入居者は避難誘導に従い迅速かつ安全に避難し、人員点呼もきちんとして行なっていました。

避難訓練後は、職員による屋内消火栓の放水訓練や消火器を使用した消火訓練を行い、もしものときの為に真剣に訓練に参加していました。



放水訓練



消火訓練

★ハチに注意!★

今年はハチの活動が大変多くみられ、ハチの巣がいたる所に作られています。

ハチの巣をみかけたら、不用意に近づいたり、いたずらなどしないように心がけてください。ハチの中でも、巨大な巣を作るスズメバチは強烈な毒を持ち、刺された人がショック死したというニュースを聞きます。

ここで、ハチに刺されたときの応急処置についていくつか紹介します。

★局所症状【軽い症状】
刺された箇所が、強い痛み、赤くなる、腫れてくる。

○応急処置
たいていの場合ハチは毒針を人体に残していきません。まずこれをピンセットで抜いた後、水でよく洗い流してください。
かゆみ・痛みを抑えるために、濡れタオルなどで冷やすのも効果があります。軽い症状でも医療機関に診て貰うことをお勧めします。



★全身症状【重い症状】

刺されてから数分から20分後に、唇・目の回りの腫れ、発疹、呼吸困難、吐き気、発熱、胸内苦悶(胸が苦しくなる)、腹痛、下痢、意識障害、ショックなど大変重い症状になります。

◇一刻も早く医療機関に診て貰う必要があります。



※注意

ハチにアンモニアは間違い! 昔から言われてきましたが、全く効果がなく、逆に皮膚炎を起こす可能性があります。

激しいめまいに 襲われたら

残暑が続く体調に不安を感じている人も多いと思います。激しいめまいに襲われたら、まず静かに横になり目を閉じて頭を動かさないことです。

☆めまいには様々な要因があり、中には脳卒中という危険な場合もあるので要注意です。

①めまいがあり、手足のしびれ、ろれつが回らなくなる、といった症状があるときは脳卒中の可能性がある。

②吐くおそれのある時は、体全体を横向きにして嘔吐物がのどにつまらないようにする。

③意識を失って倒れた場合は、頭を打っていないか出血の有無を調べる。

地震だ!その時

日本のあちこちで、地震の発生ニュースを目にします。いつ、私達にも地震が襲ってくるかわかりません。日頃の心構えが大切だと思います。

★地震の心得★

- まず、我が身を守れ。
 - すばやく火の始末。
 - 非常脱出口を確保する。
 - 慌てて戸外に飛び出すな。
 - 山崩れ、崖崩れに注意する。
 - 避難は徒歩で、持物は最小限にする。
 - みんなが協力しあって応急救護。
 - 正しい情報を知る。
- 地震以外の災害も、正しい知識や冷静な行動が大切となります。

